

お元気ですか



# 旭川市議会議員 笠木かおる通信

旭川市豊岡5条9丁目1番2号  
TEL.FAX.0166-32-4863  
kasagi@potato.hokkai.net

農家のハウスでは土おこしが始まりました。待ち遠しかった北海道の春の到来です。皆さま、お元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

「かおる通信」46号をお届けします。年4回の発行で、今回は1月から3月までの3ヶ月間の活動報告です。ご覧いただき、ご指導くだされば幸いです。

旭川市議会議員 笠木かおる



## 「身近な議員」が目標です。



今年も1月1日、元旦から宣伝カーで地域を廻りました。2000年のお正月からはじめ、今年で10回目となります。

自分の議員活動の目標は「身近な議員」。まだまだ、そうしたご評価をいただけるまでには時間がかかりますが、「近くに笠木という議員がいる」と思っただけであれば、議員としてこんなに嬉しいことはありません。

これからも「目に見える議員活動」に心がけ、地域に根ざしてがんばっていきます。

## 地区後援会交礼会、ありがとうございました。



地元の千代田地区後援会（森進会長）、東旭川地区後援会（中川希一会長）、愛宕地区後援会（山谷司郎会長）、豊岡地区後援会（坂本良作会長）の、4つの地区後援会で1月から2月にかけて、「笠木かおる君を囲む交礼会」を開いていただきました。

ご案内が十分行き届かなかつたにもかかわらず、地区役員の方を中心にして述べ300名を超える皆様においでいただきました。心からお礼申し上げます。



私は、21年度の旭川市予算の概要を説明させていただくとともに「右から左にいかない事ばかりですが、暮らしの中の声を大切に、一つ一つ、一日一日、確実にやっていきます」とあいさつさせていただきました。



## 道内の企業誘致活動を視察しました。



「働きたくとも働く場がない」。私自身は経験したことはありませんが、当事者にとっては、どんなにつらい事でしょう。

経済活性化と雇用拡大には、地場産業の振興とともに、「企業誘致」は欠くことのできない行政課題です。

「一つでも企業誘致を実現したい」との思いで、2月9日・10日の両日、函館市と千歳市、石狩湾新港の3都市を視察しました。

いま、旭川市は「企業誘致」に大きな力を入れていますが、視察した3都市も、それに劣らぬ取り組みをしており熾烈な自治体間競争を感じました。旭川市の豊富な人材、災害の少ない自然環境、医療・福祉をはじめとした豊かな都市機能など、誇れる優位性を広め、是非とも企業誘致を成功させたいものです。

## 保育所におじゃましました。

共働き家庭が増え、少子化社会を変えるためにも保育所は今、さらに大切な存在となっています。

このほど、保育所におじゃまさせていただき、子どもたちや保育士の皆さんと交流しました。（写真はエール保育園）



今年も保育所に入れない子どもたち（待機児童）が多く、心苦しいものがありました。一方で、通年制保育所（無認可）や幼稚園が定数割れしていて、そこを有効活用して待機児童を解消することができないかと取り組んでいます。

## （社）旭川共生会理事会・評議員会



社会福祉法人旭川共生会（高丸修理事長）の理事会と評議員会が3月30日、特別養護老人ホーム・身体障害者療護施設「共生園」（東旭川町共栄123）の会議室で開かれました。このなかで、「職員の処遇改善」が協議され、最大限の給与引き上げや定員の見直しなどが決まりました。同時に、「職員の定着化や介護サービスの質的向上」を柱とする21年度の事業計画や予算が決定しました。

また、今年度は16名の新入社員があり4月1日、入社・辞令式が行われました。私は「全員参加のオール共生園で、働き甲斐のある職場を作って行こう」とあいさつをさせていただきました。

## 第9回笠木かおる杯パークゴルフ大会の日程

今年もパークゴルフシーズンの到来です。このほど、第9回笠木かおる杯パークゴルフ大会の開催日と会場が下記のとおり決まりました。

今年もプレーの進行をスムーズにするため、午前の部と午後の部の2回開催です。

皆様のご参加をお待ちしています。

■開催日 7月26日 日曜日

■会場 パークランド嵐山



### 平成21年 第1回定例会が終わりました。



平成21年第1回定例会市議会は2月23日から3月26日までの32日間の会期で開かれました。平成21年度の旭川市予算は、一般会計が1,443億円、特別会計が1,162億円で、総額で前年比2.9%の減となりました。

一般会計は、国の経済対策予算があったため前年比ではほぼ横ばいの規模になりましたが、市民税などの自主的財源は10数億円のマイナスを見込みました。また、生活保護費や医療・福祉などの扶助費、職員退職金などの人件費が増え、政策的な投資予算は相変わらず厳しいものがあります。なかでも旭川駅舎の整備など駅周辺開発事業に大きな予算がつけ込まれているため、東光スポーツ公園の整備などが遅れている現状にあります。

経済・農業対策予算や子育て、高齢者、教育予算なども一定確保することができましたが、「丸井今井・西武デパート」の存続など様々な課題に対し、今後も市民から知恵をいただいて不十分なところを補いながら元気な街づくりにがんばっていきます。

### 予算審査で質問にたちました。

私は今定例会で、予算等審査特別委員会で質問にたち①企業誘致活動②産業高度化センターの今後のあり方③丸井今井・西武百貨店の存続対策④学校でのいじめ対策と就学援助などについて、理事者の考えをたしました。以下、経済対策を中心に、その要旨を報告します。



(笠木) 本市にとって企業誘致は大きな課題だがターゲットをどこに絞って進めているか。

(答弁) 情報・通信関連産業のニーズをタイムリーに入手して立地環境の整備を進めたい。

(笠木) データーセンター関連企業が本市を注目しているのはなぜか。

(答弁) 首都圏に集中していてリスクの分散と、積雪寒冷の気候がデーターの管理保管の面から注目されている。

【解説】本市は現在、企業誘致に力を入れています。そのなかでデーターセンターは、インターネットの普及やデーターの大容量化に伴い今後の成長分野です。本市は今年、東旭川の第4期工業団地の造成も視野に入れながら、ターゲットの一つにデーターセンターをおいて、誘致活動を進めていくことになりました。



(笠木) 産業高度化センターを解散して、生活文化産業振興協会と統合する予定だが、高度化センターの役割や機能は継続されるか。

(答弁) 今年7月ころまでを目途に関係団体とスキームの合意をつくり、基本的に高度化センターの機能を存続して、22年度当初から新体制をスタートさせたい。

(笠木) 丸井今井・西武百貨店の存続は、旭川市にとって緊急で大きな課題。行政の支援策が遅れているのではないか。

(答弁) 情報の収集や存続要望活動などを強めている。

(笠木) 丸井内に市役所の一部入居、駅前に大型市営駐車場の整備など、具体的支援策の提示が必要ではないか。

(答弁) 早急に検討をすすめる。

【解説】このほど、定額給付金の事務作業が丸井8階で行われることになりました。また、駅前広場整備計画の見直しも行う予定です。私は駅周辺の保留地や高架下などを活用した大型市営駐車場の整備を主張しています。



### 工業団地促進期成会の皆さんとの懇談。



第4期工業団地予定地（東旭川町日の出地区）の地権者でつくる工業団地促進期成会の皆さんと3月25日、地元町内会館で懇談会を開きました。

懇談会には経済観光部長をはじめ市から5名の担当者が出席。今日までの企業誘致の経過報告が地元のみなさんにありました。地元からは「期待しているのは是非、企業誘致を成功させてほしい」と率直な声がありました。

今後も、情報交換の途切れることがないようにしながら、工業団地の造成計画がすすむよう努力していきます。



### 旭川神社・豆まき祭



今年も2月3日、旭川神社の節分祭に袴（かみしも）まとい、「鬼は外、福は内」と、豆まきに参加しました。市議会議員に当選以降、平成12年から毎年参加していて、今年10回目。豆まきも随分板についてきたように思います。😊



### ご案内いただき、ありがとうございます。



1月から3月は、町内会の新年会や各団体の交礼会、総会などが開かれる時期でもあります。私もこの期間、多くの会合に出席させていただきました。

私は「路地裏にこそ政治の原点がある」という言葉が大好きです。

これからも人々の出会いのなかで自分の仕事を見出していきたいと思います。どんな小さな会合でも構いません。お声をかけてくだされば幸いです。

(写真は全日通退職者の会総会とあたご商工振興会交礼会です)



### 東旭川地区の飲料水。



最近、東旭川地区で地下水を利用されている方から「かなげが増えてきた」というお話を多くいただきます。それぞれケースは違いますが、特に原因がはっきりしていません。

東旭川地区は旧本町地区の世帯等は水道水を利用していますが、農村部はほとんどが地下水を利用。希望の多い地域には水道本管を敷設することができないか、水道局と話し合っています。

### 森田武さん。

私の連合後援会顧問でもあられました森田武さんが3月1日、お亡くなりになりました。享年82歳でした。生前、森田さんには多くの支えをいただきました。本当にありがとうございました。



【近況報告】長女夫婦は軽運送の仕事と、亜以はケーキ屋さんでパート。孫の太志くん匡志くんは相変わらずわんぱく育ち。ケンカしたと思ったら仲直りの繰り返し。次女香菜は独身生活を楽しんでいます。